

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10013	【選択必修】幼児教育における近年の制度改革動向	学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等	近年、新幼稚園教育要領が告示されるなど幼児教育をめぐる法改正が進み、幼稚園を含む幼年期の教育の全体像を新たな時代に合わせて見直す必要性に迫られている。これまでの実践の蓄積にも学びながら、少子化時代の幼児教育の役割や専門性について考える。	前田 晶子(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 田口 康明(鹿児島県立短期大学 商経学科教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	不開講	幼稚園	特定しない	特定しない	6,000円	100人	—	—	令02-10084-302217号
10014	【選択必修】幼児教育における近年の制度改革動向	学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等	近年、新幼稚園教育要領が告示されるなど幼児教育をめぐる法改正が進み、幼稚園を含む幼年期の教育の全体像を新たな時代に合わせて見直す必要性に迫られている。これまでの実践の蓄積にも学びながら、少子化時代の幼児教育の役割や専門性について考える。	前田 晶子(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 田口 康明(鹿児島県立短期大学 商経学科教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	不開講	幼稚園	特定しない	特定しない	6,000円	100人	—	—	令02-10084-302218号
10015	【選択必修】教師の成長と新たな挑戦	学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等	自身の教職人生を今後どのように充実させ、子どもたちの権利と学習権をいかに保障していくかを深く考える機会を提供する。その際、時代や社会の変化、法令改正・学習指導要領の改訂等、各種動向にみられる特徴から教員に求められる要件の理解を深める。また、これまでの自身の教職経験を、他者との協働を通して省察し学びに転換し成長していくことができるよう、受講者間での対話・演習・事例研究にも挑戦してもらう。	高谷 哲也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	9月20日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	7月20日	9月6日	令02-10084-302219号
10016	【選択必修】教師の成長と新たな挑戦	学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等	自身の教職人生を今後どのように充実させ、子どもたちの権利と学習権をいかに保障していくかを深く考える機会を提供する。その際、時代や社会の変化、法令改正・学習指導要領の改訂等、各種動向にみられる特徴から教員に求められる要件の理解を深める。また、これまでの自身の教職経験を、他者との協働を通して省察し学びに転換し成長していくことができるよう、受講者間での対話・演習・事例研究にも挑戦してもらう。	高谷 哲也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	7月19日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	6月18日	7月5日	令02-10084-302220号
10017	【選択必修】教師の成長と新たな挑戦	学習指導要領の改訂の動向等 法令改正及び国の審議会の状況等	自身の教職人生を今後どのように充実させ、子どもたちの権利と学習権をいかに保障していくかを深く考える機会を提供する。その際、時代や社会の変化、法令改正・学習指導要領の改訂等、各種動向にみられる特徴から教員に求められる要件の理解を深める。また、これまでの自身の教職経験を、他者との協働を通して省察し学びに転換し成長していくことができるよう、受講者間での対話・演習・事例研究にも挑戦してもらう。	高谷 哲也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月18日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	7月20日	10月4日	令02-10084-302221号
10018	【選択必修】子どもの変容に対応する新たな学校組織の再構築	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	日本社会において子どもを取り巻く環境は大きく変化しつつある。特に近年における高学歴社会、高度情報化社会、高度消費社会は、それぞれ相互作用しながら子ども社会を揺れ動かしている。こうした社会状況を踏まえながら、現代社会に生きる子どもの生活・文化に焦点を当て、理解を深めつつ、これらの問題に対応するための新たな学校組織の再構築について皆さんと一緒に考える。	金子 満(学術研究院法文教育学域法文学系准教授)	インターネット等	6時間	7月25日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	80人	6月18日	7月11日	令02-10084-302222号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10019	【選択必修】組織的対応の必要性和危機管理上の課題	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	組織的対応の必要性については、「チームとしての学校」の意義や在り方、改善方法等をもとに学校の教育力・組織力の在り方について考え、学校の自主性・自律性の確立を目指した取組への意識の向上を図る。また、危機管理上の課題については、学校安全のための方策や犯罪から子どもを守るための対策、学校施設の防犯対策等、危機管理への取組事例等をもとに、子どもたちにとって安全で安心な環境について考え、適切かつ確実な危機管理体制づくりへの意識の向上を図る。	海江田 修誠(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 高味 淳(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 山元 卓也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 奥山 茂樹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	7月26日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	80人	6月18日	7月12日	令02-10084-302223号
10020	【選択必修】組織的対応の必要性和危機管理上の課題	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	組織的対応の必要性については、「チームとしての学校」の意義や在り方、改善方法等をもとに学校の教育力・組織力の在り方について考え、学校の自主性・自律性の確立を目指した取組への意識の向上を図る。また、危機管理上の課題については、学校安全のための方策や犯罪から子どもを守るための対策、学校施設の防犯対策等、危機管理への取組事例等をもとに、子どもたちにとって安全で安心な環境について考え、適切かつ確実な危機管理体制づくりへの意識の向上を図る。	海江田 修誠(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 高味 淳(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 山元 卓也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 奥山 茂樹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	奄美会場(奄美市)	6時間	8月5日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	6月18日	7月22日	令02-10084-302224号
10021	【選択必修】組織的対応の必要性和危機管理上の課題	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	組織的対応の必要性については、「チームとしての学校」の意義や在り方、改善方法等をもとに学校の教育力・組織力の在り方について考え、学校の自主性・自律性の確立を目指した取組への意識の向上を図る。また、危機管理上の課題については、学校安全のための方策や犯罪から子どもを守るための対策、学校施設の防犯対策等、危機管理への取組事例等をもとに、子どもたちにとって安全で安心な環境について考え、適切かつ確実な危機管理体制づくりへの意識の向上を図る。	海江田 修誠(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 高味 淳(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 山元 卓也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 奥山 茂樹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月11日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	80人	7月20日	9月27日	令02-10084-302225号
10022	【選択必修】組織的対応の必要性和危機管理上の課題	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	組織的対応の必要性については、「チームとしての学校」の意義や在り方、改善方法等をもとに学校の教育力・組織力の在り方について考え、学校の自主性・自律性の確立を目指した取組への意識の向上を図る。また、危機管理上の課題については、学校安全のための方策や犯罪から子どもを守るための対策、学校施設の防犯対策等、危機管理への取組事例等をもとに、子どもたちにとって安全で安心な環境について考え、適切かつ確実な危機管理体制づくりへの意識の向上を図る。	海江田 修誠(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 高味 淳(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 山元 卓也(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 奥山 茂樹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	11月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	80人	7月20日	10月25日	令02-10084-302226号
10023	【選択必修】学習理論の新動向	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	本講習では、学習指導要領の改訂の動向を解説するとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について具体的事例等を踏まえ検討します。特に、伝統的な学校学習から21世紀型の学習への転換に関して理論的・実践的な観点から学びます。	平野 拓朗(学術研究院法文教育学域教育学系講師)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月4日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	7月20日	9月20日	令02-10084-302227号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱い事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10024	【選択必修】学力・授業の変遷と現在	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	本講習では、国内外の学力の動向等を踏まえつつ、参加者の過去の指導案等を基に、指導法の工夫や改善について探究します。参加者は、アクティブラーニング等の視点から、過去の授業実践を改善することに取り組むため、指導案や実践記録などを持参してください。	廣瀬 真琴(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	12月6日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	7月20日	11月22日	令02-10084-302228号
10025	【選択必修】教育相談	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	いじめや不登校など学校における諸問題において、教育相談は、開発的・予防的・問題解決的な方法論をもつ。本講習では、児童・生徒や保護者を正しく理解し、援助・支援する具体的な方法としての教育相談について概説し、事例を通して、理解の視点、対応の仕方について学ぶことを目的とする。	有倉 巳幸(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	7月24日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	6月18日	7月10日	令02-10084-302229号
10026	【選択必修】教育相談	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	いじめや不登校など学校における諸問題において、教育相談は、開発的・予防的・問題解決的な方法論をもつ。本講習では、児童・生徒や保護者を正しく理解し、援助・支援する具体的な方法としての教育相談について概説し、事例を通して、理解の視点、対応の仕方について学ぶことを目的とする。	有倉 巳幸(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	奄美会場(奄美市)	6時間	10月17日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	50人	7月20日	10月3日	令02-10084-302230号
10027	【選択必修】教育相談	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	いじめや不登校など学校における諸問題において、教育相談は、開発的・予防的・問題解決的な方法論をもつ。本講習では、①子ども・保護者の困り感やニーズを的確に把握し支援するだけでなく、協働的で居心地のよい集団をつくる営為としての教育相談について概説し、②多面的な理解や多層的な関わりとチーム支援のあり方について、仮想事例のグループ討議や構成的グループエンカウンター演習を取り入れながら具体的に学んでいく。	関山 徹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	不開講	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	—	—	令02-10084-302231号
10028	【選択必修】教育相談	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	いじめや不登校など学校における諸問題において、教育相談は、開発的・予防的・問題解決的な方法論をもつ。本講習では、①子ども・保護者の困り感やニーズを的確に把握し支援するだけでなく、協働的で居心地のよい集団をつくる営為としての教育相談について概説し、②多面的な理解や多層的な関わりとチーム支援のあり方について、仮想事例のグループ討議や構成的グループエンカウンター演習を取り入れながら具体的に学んでいく。	関山 徹(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	不開講	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	—	—	令02-10084-302232号
10029	【選択必修】保育カウンセリング	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	本講習では、幼児期の子どもの発達課題や発達障害等について概説するとともに、保護者とのコミュニケーションの取り方について考える。また、グループ・ディスカッションなどのワークを通じて、ニーズのある子どもをいかに療育や専門機関と繋ぐかについても検討する。本講習は小学校等の教諭、養護教諭も受講可能であるが、幼稚園教諭を主たる対象とした内容で構成されている。	森藤 悦子(学術研究院法文教育学域教育学系特任講師) 稲垣 勉(学術研究院法文教育学域教育学系講師)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月2日	幼稚園	教諭、養護教諭	特定しない	6,000円	50人	6月18日	7月19日	令02-10084-302233号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10030	【選択必修】保育カウンセリング	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	本講習では、幼児期の子どもの発達課題や発達障害等について概説するとともに、保護者とのコミュニケーションの取り方について考える。また、グループ・ディスカッションなどのワークを通じて、ニーズのある子どもをいかに療育や専門機関と繋ぐかについても検討する。本講習は小学校等の教諭、養護教諭も受講可能であるが、幼稚園教諭を主たる対象とした内容で構成されている。	森藤 悦子(学術研究院法文教育学域教育学系特任講師) 稲垣 勉(学術研究院法文教育学域教育学系講師)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月23日	幼稚園	教諭、養護教諭	特定しない	6,000円	50人	6月18日	8月9日	令02-10084-302234号
10031	【選択必修】進路指導およびキャリア教育	進路指導及びキャリア教育	これからの社会に生きる子ども(幼児・児童・生徒)にとってどんな教育が必要であり、有効であるのか。このことについて、発達の視点から進路指導及びキャリア教育のあり方を、講義や演習などを通して考えていきます。まず、スーパーのキャリア発達理論のほか、最近のキャリア発達理論の考え方を通して、キャリア教育をどのように進めていくかを考えます。その上で、生きる意味や働く意味を問直すために、自己理解(分析)、意思決定、目標設定・行動の実践などについて演習を行います。	有倉 巴幸(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 島 義弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 今林 俊一(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 下木戸 隆司(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	インターネット等	6時間	8月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	6月18日	7月25日	令02-10084-302235号
10032	【選択必修】進路指導およびキャリア教育	進路指導及びキャリア教育	これからの社会に生きる子ども(幼児・児童・生徒)にとってどんな教育が必要であり、有効であるのか。このことについて、発達の視点から進路指導及びキャリア教育のあり方を、講義や演習などを通して考えていきます。まず、スーパーのキャリア発達理論のほか、最近のキャリア発達理論の考え方を通して、キャリア教育をどのように進めていくかを考えます。その上で、生きる意味や働く意味を問直すために、自己理解(分析)、意思決定、目標設定・行動の実践などについて演習を行います。	有倉 巴幸(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 島 義弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 今林 俊一(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 下木戸 隆司(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	7月26日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	6月18日	7月12日	令02-10084-302236号
10033	【選択必修】進路指導およびキャリア教育	進路指導及びキャリア教育	これからの社会に生きる子ども(幼児・児童・生徒)にとってどんな教育が必要であり、有効であるのか。このことについて、発達の視点から進路指導及びキャリア教育のあり方を、講義や演習などを通して考えていきます。まず、スーパーのキャリア発達理論のほか、最近のキャリア発達理論の考え方を通して、キャリア教育をどのように進めていくかを考えます。その上で、生きる意味や働く意味を問直すために、自己理解(分析)、意思決定、目標設定・行動の実践などについて演習を行います。	有倉 巴幸(学術研究院法文教育学域教育学系教授) 島 義弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 今林 俊一(学術研究院法文教育学域教育学系准教授) 下木戸 隆司(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	9月27日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	100人	7月20日	9月13日	令02-10084-302237号
10034	【選択必修】学校、家庭並びに地域の連携及び協働	学校、家庭及び地域の連携及び協働	教育基本法の改正とともに新たに第13条「学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力を努めるものとする。」が制定された。同法律を根拠に各都道府県において、学校地域連携が活発に展開されている。この講義では、主に鹿児島県で取り組まれている学校地域連携事業についての実践を基に、これらの成果や課題について理解を深める。	金子 満(学術研究院法文教育学域法文学系准教授)	インターネット等	6時間	7月18日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	80人	6月18日	7月4日	令02-10084-302238号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10035	【選択必修】小学校における対話をととした「考える道徳」の体験学習	道徳教育	道徳は教科化され、「特別の教科 道徳」となった。「特別の教科 道徳」では、「道徳的価値の理解」が教科目標となり、「議論する道徳」、「考える道徳」が学習の柱となった。本講習ではこの動向を踏まえ、講師が先生役、受講者が児童役になって、「議論する道徳」、「考える道徳」を模擬授業形式で体験してもらう。したがって、演習と体験型の講習となる。	假屋園 昭彦(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	9月21日	小学校	小学校教諭	10年から15年	6,000円	16人	7月20日	9月7日	令02-10084-302239号
10036	【選択必修】小学校における対話をととした「考える道徳」の体験学習	道徳教育	道徳は教科化され、「特別の教科 道徳」となった。「特別の教科 道徳」では、「道徳的価値の理解」が教科目標となり、「議論する道徳」、「考える道徳」が学習の柱となった。本講習ではこの動向を踏まえ、講師が先生役、受講者が児童役になって、「議論する道徳」、「考える道徳」を模擬授業形式で体験してもらう。したがって、演習と体験型の講習となる。	假屋園 昭彦(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	7月26日	小学校	小学校教諭	10年から15年	6,000円	16人	6月18日	7月12日	令02-10084-302240号
10037	【選択必修】小学校における対話をととした「考える道徳」の体験学習	道徳教育	道徳は教科化され、「特別の教科 道徳」となった。「特別の教科 道徳」では、「道徳的価値の理解」が教科目標となり、「議論する道徳」、「考える道徳」が学習の柱となった。本講習ではこの動向を踏まえ、講師が先生役、受講者が児童役になって、「議論する道徳」、「考える道徳」を模擬授業形式で体験してもらう。したがって、演習と体験型の講習となる。	假屋園 昭彦(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月2日	小学校	小学校教諭	10年から15年	6,000円	16人	6月18日	7月19日	令02-10084-302241号
10038	【選択必修】英語教育	英語教育	本講習では、令和2(2020)年度の小学校での教科としての外国語(英語)教育の導入を踏まえ、21世紀の国際化時代における幼稚園、小学校・中学校・高等学校での英語教育のあるべき姿やお互いの連携等に焦点をあてます。そのため新しい小・中・高の学習指導要領の改正点を把握し、現場での対策を探って行きます。	坂本 育生(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月2日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	英語科	特定しない	6,000円	100人	未定	7月19日	令02-10084-302242号
10039	【選択必修】英語教育	英語教育	本講習では、令和2(2020)年度の小学校での教科としての外国語(英語)教育の導入を踏まえ、21世紀の国際化時代における幼稚園、小学校・中学校・高等学校での英語教育のあるべき姿やお互いの連携等に焦点をあてます。そのため新しい小・中・高の学習指導要領の改正点を把握し、現場での対策を探って行きます。	坂本 育生(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月23日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	英語科	特定しない	6,000円	100人	未定	8月9日	令02-10084-302243号
10040	【選択必修】グローバル化の時代を生きるために	国際理解及び異文化理解教育	まずは、近年盛んに用いられる「グローバル化」という語を正確に定義し、小学校高学年以上であれば理解できるように説明する。その上で、国際的人口移動のグローバル化が社会及び市民の意識に与える影響を、ドイツと日本について考察する。2019年、日本政府は労働移民の受け入れ拡大に舵を切り、日本も今後移民国家へと変容していく可能性を課考慮に入れなければならない時代になった。この事態に対して、私たちはどのように向き合うべきか、現場の教員とともに考えたい。	竹内 宏(学術研究院法文教育学域教育学系教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月4日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	7月20日	9月20日	令02-10084-302244号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10041	【選択必修】異文化理解とコミュニケーション	国際理解及び異文化理解教育	グローバル化がすすみ、在日外国人や訪日外国人が増加している。本講習では、このような異なる文化背景を持った人々と共に生きていく社会においては、どのような点に問題や軋轢が生じるのかについて、主に言語教育の立場から考える。また、2014年度より、いわゆる「外国につながる」児童・生徒に対する日本語教育が、「特別の教育課程」として認められるようになったことを受け、このような児童・生徒への日本語教育についても取り上げる。	中島 祥子(学術研究院法文教育学域法文学系准教授)	インターネット等	6時間	11月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	7月20日	10月25日	令02-10084-302245号
10042	【選択必修】授業でのICT活用による指導法の改善	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	本講習では、学習指導要領等の動向を踏まえつつ、ICTを活用した授業における指導法改善についての研修を深めていく。まず、電子黒板や実物投影機等のICTの特性を知り、各職種・各教科での好事例を紹介し、より効果的な活用場面を検討する。さらに、タブレット型端末を活用した授業、テレビ会議を用いた遠隔授業など、今後普及が期待される機器の活用事例から、授業での指導法改善をどう図るか、授業設計や教材開発、情報教育(情報モラルを含む)の視点から深めていく。	山本 朋弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	8月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	60人	6月18日	8月15日	令02-10084-302246号
10043	【選択必修】授業でのICT活用による指導法の改善	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	本講習では、学習指導要領等の動向を踏まえつつ、ICTを活用した授業における指導法改善についての研修を深めていく。まず、電子黒板や実物投影機等のICTの特性を知り、各職種・各教科での好事例を紹介し、より効果的な活用場面を検討する。さらに、タブレット型端末を活用した授業、テレビ会議を用いた遠隔授業など、今後普及が期待される機器の活用事例から、授業での指導法改善をどう図るか、授業設計や教材開発、情報教育(情報モラルを含む)の視点から深めていく。	山本 朋弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月3日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	60人	7月20日	9月19日	令02-10084-302247号
10044	【選択必修】授業でのICT活用による指導法の改善	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	本講習では、学習指導要領等の動向を踏まえつつ、ICTを活用した授業における指導法改善についての研修を深めていく。まず、電子黒板や実物投影機等のICTの特性を知り、各職種・各教科での好事例を紹介し、より効果的な活用場面を検討する。さらに、タブレット型端末を活用した授業、テレビ会議を用いた遠隔授業など、今後普及が期待される機器の活用事例から、授業での指導法改善をどう図るか、授業設計や教材開発、情報教育(情報モラルを含む)の視点から深めていく。	山本 朋弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月4日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	60人	7月20日	9月20日	令02-10084-302248号

開講日、講習の方法が変更になる場合があります。
最新の情報は、【管理システム】でご確認ください。

令和2年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

科目CD	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間(開始)	受講者募集期間(終了)	認定番号
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等					
10045	【選択必修】授業でのICT活用による指導法の改善	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等)	本講習では、学習指導要領等の動向を踏まえつつ、ICTを活用した授業における指導法改善についての研修を深めていく。まず、電子黒板や実物投影機等のICTの特性を知り、各校種・各教科での好事例を紹介し、より効果的な活用場面を検討する。さらに、タブレット型端末を活用した授業、テレビ会議を用いた遠隔授業など、今後普及が期待される機器の活用事例から、授業での指導法改善をどう図るか、授業設計や教材開発、情報教育(情報モラルを含む)の視点から深めていく。	山本 朋弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	11月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	60人	7月20日	11月15日	令02-10084-302249号
10046	【選択必修】授業でのICT活用による指導法の改善	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等)	本講習では、学習指導要領等の動向を踏まえつつ、ICTを活用した授業における指導法改善についての研修を深めていく。まず、電子黒板や実物投影機等のICTの特性を知り、各校種・各教科での好事例を紹介し、より効果的な活用場面を検討する。さらに、タブレット型端末を活用した授業、テレビ会議を用いた遠隔授業など、今後普及が期待される機器の活用事例から、授業での指導法改善をどう図るか、授業設計や教材開発、情報教育(情報モラルを含む)の視点から深めていく。	山本 朋弘(学術研究院法文教育学域教育学系准教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	10月31日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	60人	7月20日	10月17日	令02-10084-302250号
10047	【選択必修】アクティブ・ラーニングの理論と実践	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	小・中学校の新学期学習指導要領に基づき、「アクティブ・ラーニングとは何か」「なぜアクティブ・ラーニングが推奨されるのか」等アクティブ・ラーニングの本質について考察し、その概要の理解を図る。そのうえで、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善のポイントや成果の評価方法についてさらに考察を深める。	伊藤 奈賀子(総合科学域総合教育学系准教授) 出口 英樹(総合科学域総合教育学系准教授) 中里 陽子(総合科学域総合教育学系講師) 森 裕生(総合科学域総合教育学系助教)	インターネット等	6時間	8月10日	小学校 中学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	6月18日	7月27日	令02-10084-302251号
10048	【選択必修】アクティブ・ラーニングの理論と実践	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	小・中学校の新学期学習指導要領に基づき、「アクティブ・ラーニングとは何か」「なぜアクティブ・ラーニングが推奨されるのか」等アクティブ・ラーニングの本質について考察し、その概要の理解を図る。そのうえで、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善のポイントや成果の評価方法についてさらに考察を深める。	伊藤 奈賀子(総合科学域総合教育学系准教授) 出口 英樹(総合科学域総合教育学系准教授) 中里 陽子(総合科学域総合教育学系講師) 森 裕生(総合科学域総合教育学系助教)	インターネット等	6時間	11月29日	小学校 中学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	7月20日	11月15日	令02-10084-302252号
10049	【選択必修】道徳教育の基本を考える	道徳教育	「特別の教科 道徳」の本格実施に際して、改めて60年に及ぶ「道徳の時間」が積み上げたものは何だったのかが問われています。その継承の上に、これからの道徳教育が果たすべき役割を考察し、教育の方法を作り上げていくことが求められているからです。道徳科の進め方にとどまらず、高等学校等も含む教育課程の課題として、受講者にも考えていただく機会になるでしょう。	河原 尚武(元鹿児島大学教育学部教授)	郡元キャンパス(鹿児島市)	6時間	不開講	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	-	-	令02-10084-302253号